

【別添②】

機能要件

小児慢性特定疾病医療受給者台帳システム 機能一覧

1 機能一覧

表 1 機能一覧

No	機能	概要
1.	各種申請機能	新規申請、重症患者認定申請、変更・追加申請（進達なし）、変更・追加申請（進達あり）、転入申請、再交付申請、返納届、更新申請、内容修正の各種データの入力、編集を行う。
2.	審査会進達機能	審査会の対象者の選定、一覧作成を行う。 更新申請の一次判定結果、二次判定結果の入力、結果の出力を行う。 審査会の結果の入力および公開を行う。
3.	印刷機能	受給者証、受給者証の再交付、更新申請書、不認定通知書等の帳票出力を行う。
4.	検索・データ出力機能	各種統計データの検索、出力を行う。 厚労省小慢DB連携データの出力を行う。 月末時点での月別CSVダウンロードを行う。
5.	マイナンバー連携機能	統合宛名番号の発番・更新を行い、結果の一覧の出力を行う。 特定個人情報の照会を行い、結果の一覧の出力を行う。 特定個人情報の提供を行い、結果の一覧の出力を行う。
6.	PMH連携機能	PMH連携対象の確認、PMH連携対象の修正、PMH不開示フラグの修正、PMH連携状況の確認、PMHマニュアル連携用csvの出力、朝7時時点のPMH連携対象見込みの確認を行う。
7.	マスタメンテナンス機能	ユーザ管理マスタ、グループ管理マスタ、メンバー管理マスタの入力、編集を行う。 各種メニューへのアクセス管理マスタの編集を行う。 各種コード管理マスタの編集を行う。 指定医療機関マスタ、指定訪問看護事業所等マスタの編集を行う。 疾病マスタの編集を行う。 お知らせの編集を行う。

2 その他機能一覧

表 2 その他機能一覧

No	機 能	概 要
1.	認証基盤連携	職員は認証基盤連携（シングルサインオン）を行う。運用保守業者は、専用のIDでシステムへログインする。
2.	外字	職員用パソコン、サーバのUnicode領域に登録されている外字を使用する。
3.	統合DB連携	統合DB保有の住所データをSQL連携により利用する。
4.	統合宛名システム連携	団体内統合宛名システムとファイル連携を行う。
5.	小慢DBシステム連携	厚生労働省の難病・小慢DBシステムとファイル連携を行う。
6.	PMH連携	PMH（Public Medical Hub）とAPI連携（CAVファイル）を行う。